

## 2月7日：いくつかのリスクが浮上しベトナム株は下落

ベトナム株は火曜日に下落した。特に建設資材関連が下落し相場を押し下げた。

ホーチミン取引所のVN指数は午後に入ってから急落し、23.45ポイント（2.15%）安の1,065.84ポイントで取引を終えた。

多くの銘柄が下落した。263銘柄の下落に対して68銘柄のみが上昇した。

流動性は低水準だった。出来高は5.95億株で売買代金にして10兆ドンほどだった。

VN30指数も大きく下落した。24.87ポイント（2.27%）安の1,069.5ポイントで取引を終えた。採用銘柄では5銘柄のみが上昇し24銘柄が下落した。

ベトコムバンク（VCB）が4.17%安となり最も指数を押し下げた。その他、ホアファットグループ（HPG）、BIDV（BID）、ビンホームズ（VHM）、ビンググループ（VIC）、VPバンク（VPB）などが下落した。

建設資材セクターが下落を牽引した。HPG以外にもホアセングループ（HSG）、ビコストーン（VCS）といった大型株が下落した。

証券株の下落がそれに続いた。SSI証券（SSI）、VNダイレクト証券（VND）、ベトキャピタル証券（VCI）が下落した。

その他、プラスチックも下落に大きく寄与した。ベトナムラバーグループ（GVR）は5.13%安、ドウックザンケミカル（DGC）は4.14%安となっていた。

株式市場ではいくつかのリスクがある。満期を迎える膨大な社債の流動性リスク、金利上昇による不動産セクターへの懸念などだとある証券会社はコメントした。ハノイ取引所のHNX指数は4.47ポイント（2.09%）安の210ポイントで取引を終えた。

外国人投資家は買い越した。両市場合わせて258億ドンを買い越していた。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。